

会 議 録

(8-1)

会議の名称		令和7年度 第1回粕壁地区地域づくり推進協議会	
開催日時		令和7年10月2日(木曜日)	開 会 午前10時30分
			閉 会 午前11時50分
開催場所		粕壁市民センター2階 大会議室	
議長(会長等)氏名		会長 並木 素生	
出席者	委員氏名	(出席人数：11人)	
		並木 素生、白石 昌三、松永 彰、津山 宏一、石川 和明、大貫 義信、 藤間 眞白、五十嵐 真、石川 貴雄、加藤 輝彦、鈴木 浩子	
	説明者 その他	(出席人数：1人)市長 岩谷 一弘	
		説明者：粕壁地区センター所長 角田 尚之	
事務局		(出席人数：7人)	
		市民生活部長 飯口 信彦、市民生活部次長 清水 一男、	
		市民生活部参事 矢野 仁史、粕壁地区センター所長 角田 尚之、 粕壁市民センター 大澤 恵太、高島 美香、原 昌美	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 委嘱状の交付 3 あいさつ 4 委員紹介・職員紹介 5 会長及び副会長の選出 6 諮問 7 報告事項について (1) 春日部市地域づくり推進協議会条例の概要について (2) 公民館＋地区センター（新たな機能）＝市民センターの概要について (3) 令和6年度粕壁市民センターの事業報告について (4) 令和6年度粕壁市民センター地域づくり推進会議の協議結果について (5) 令和7年度の新たな取組について 8 協議事項について (1) 今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について (2) 市民センターを拠点とした地域づくりに関して必要な意見交換 9 その他 10 閉会 ※(すべて公開)	
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		資料1 粕壁地区地域づくり推進協議会 資料2 春日部市地域づくり推進協議会条例（抜粋） 資料3 市民センターの概要について 資料4 令和6年度各市民センターの地区センター機能事業実績一覧 資料5 令和6年度「粕壁市民センター地域づくり推進会議」の協議結果別紙 粕壁地区が目指すべき理想の姿と具体的な取り組みについて	
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録	
会議録署名の指定		会議録の署名は、会長から指名を受けたものが実施する。	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	【 1. 開 会】 会議を公開する旨の報告、傍聴希望者ありの報告。
市長	【 2. 委嘱状交付】 《岩谷市長から各委員へ交付》
市長	【 3. あいさつ】 《岩谷市長あいさつ》
事務局	【 4. 委員紹介・事務局紹介】
事務局	【 5. 会長及び副会長の選出】 現在、本協議会は会長不在のため、会長選出まで、岩谷市長に仮議長をお願いしたい。
委員	《異議なし》 ※市長仮議長就任
仮議長	会長の選出について、春日部市地域づくり推進協議会条例第6条に「委員の互選によりこれを定める」とある。会長選出は委員の互選とのことで、皆様の中から立候補または、推薦をいただきたい。
委員	地域の実情を熟知している、自治会代表の並木委員を推薦したい。
仮議長	並木委員を会長に推薦する旨の意見があったが、皆様いかがか。
委員	《異議なし》
仮議長	「異議なし」とのことで、並木委員を会長に選出する。会長が選出されたので、仮議長の職を解かせていただく。 ※市長仮議長退任
会長	《並木会長挨拶》
事務局	春日部市地域づくり推進協議会条例第6条の規定により、並木会長に議長をお願いする。 ※並木会長議長に就任

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	副会長について、春日部市地域づくり推進協議会条例第6条の規定により、会長同様「委員の互選により定める」こととなっている。 皆様の中から立候補または、推薦をいただきたい。
委員	地域の実情を熟知している、自治会代表の白石委員を推薦したい。
議長	白石委員を副会長に推薦する旨の意見があったが、皆様いかがか。
委員	《異議なし》 ※白石委員、副会長に就任
副会長	《白石副会長挨拶》
議長	議事録署名人として松永委員を指名。
市長	【6. 諮問】 《諮問書交付》※写真撮影後、市長退室
議長	【7. 報告事項について】 それでは、報告事項（1）春日部市地域づくり推進協議会条例の概要について、事務局から説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》
議長	報告事項（2）公民館＋地区センター（新たな機能）＝市民センターの概要について、事務局から説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》
議長	報告事項（3）令和6年度粕壁市民センター事業報告について、事務局より説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》
議長	報告事項（4）令和6年度粕壁市民センター地域づくり推進会議の協議結果について、事務局より説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	報告事項（５）令和７年度の新たな取組みについて、事務局より説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》
議長	【８．協議事項について】 はじめに、（１）今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について 事務局より説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》
議長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問はございますか。
委員	令和７年度までの進め方は書いてあるが、２年間ということで令和８年度はどうなるか。
事務局	本年度は頂いた意見を市長まで中間報告を行い、８年度は事業を実施していきたいと考えている。
委員	資料には事業に適宜取り組んでいくとあるが、主体は誰か。
事務局	簡易的なものについては、センターで直ちにに取り組んでいく。
委員	委員は意見だけを言い、あとはセンターに任せるのか。
事務局	委員の皆様と一緒に取り組んでいく内容も出てくるので、皆様と一緒にやっていきたい。
委員	昨年度は粕壁市民センター地域づくり推進会議に出席し、様々な意見が聞けて良かった。令和６年度はいろいろな意見を集約したが、その後、何か進んだのかという実感がない。今年度と来年度はテーマを絞って、深く広く進めていくのはどうか。
事務局	例えば、コミュニティを活性化するような企画の提案がなされたら、協議会委員の皆様と一緒に事業を進めていきたい。
委員	本日たくさんの資料を頂いた。可能であれば、次回は何かに映して

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	いただくのはいかがでしょうか。
事務局	検討する。
議長	その他に、ご意見・ご質問はございますか。
委員	《質問・意見なし》
議長	異議なしということで（案）を二重線で消すよう指示する。 次に（２）市民センターを拠点とした地域づくりに関して、意見交換をするうえでの論点や聴取したい事項などについて、事務局から説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》
議長	テーマ１からテーマ３に関して、まとめて意見を求める。
副会長	主体は事務局ではなく、委員の皆様と考えていきたいので、一人ずつご意見を伺いたい。
委員	テーマ１について、市民センターの４つの機能は良い。令和６年度の事業実績をみると、粕壁は減免が１件だけとなっている。 粕壁市民センターは場所的に駅には近いが、わざわざここまで来るというのは少ないのが原因である。 自治会の総会でセンターを使用するとき、使う側としては減免はありがたいが、申請についても、空きがあれば早めに予約が出来るような優遇があると活用しやすい。
委員	富士見町会なので粕壁市民センターを利用することはほぼない。地区内の集会所を使う。そのため、委員には、八木崎、内出など粕壁市民センター近隣の自治会の方を入れた方が、ここに関する意見が出るのでは。
委員	緑中学校は地域が離れているので、粕壁地区センターまで来るかなという懸念がある。いろいろな取り組みなどがあることをアナウンスしても、実際に足を運ぶまでにリスクがあるので難しいのでは。それよりも、資料にあるように自治会、小中学校区内の規模感で実施というのが現実的。実際、緑中学校のこどもたちは、男女共同参画推進センターで、受験前に集まって勉強している。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	緑小学校のこどもたちは地域にお世話になっている。 自然災害、感染症など危険が迫っている状況なので、市民センターを拠点とした理想の姿を考えるなら、防災の観点で様々な防災に関するイベントや情報発信を広げていただけると良いのでは。市民、こどもたちも含めて安心安全に過ごせる地域になっていったらいい。
委員	春日部市内で日本舞踊を教えている。一宮町近辺で活動しているので、粕壁市民センターを中心とするとなかなか使い勝手としてはあまり良くない。粕壁南公民館、男女参画推進センターでも活動しているが、どこも立地としては良くない。近所の方が利用しているという場所になっている。駅からの利用がスムーズに、そこに行きたくなるようなイベントが出来ればと思っている。 また、春日部市のメインとなるはずの粕壁地区の学校通りや粕壁東地内の一部は、道がとても暗いところがある。こどもたちが活動するには怖いと、日頃から思っている。
委員	この近辺で働いていて、昨年の防災の活動も一緒にやらせていただいた。粕壁地区は、公共の病院、民間の企業が多いので、そういうところと一緒に活動していくことで、防災やまちづくりに関して良い意見をいただけるのではないかな。 駅前のマンションは自治会に入っていない、つながりが希薄でどうやったら一緒に活動することが出来るのかが課題だと思っている。 市民センターで、こどもも一緒に活動出来る機会を提供することで粕壁地区センター自体を広く周知出来るとよいのではないかな。
委員	春日部高校もあり、駅から非常に近いというのはプラスというイメージを持っている。鉄道高架が進めば、車の往来が増え、通りが危なくなると利用しづらくなってしまいますので、ここは安全であるという対策が出来れば望ましい。地元の方の見回りなどがあれば、お子さん、ご年配の方も安心して使いやすい場所になり、つながりも出来るのではないかな。粕壁市民センターが各地区に先駆けて使いやすい場所になっていけば、他の市民センターにも良好な影響を与えられると思う。
委員	資料3の③と④は物理的にここを活用しようという話だと思うが、①と②は地区全体が今どんな状態かを踏まえて、センターとしてどんなことが出来るのかと、真摯にやる必要がある。 また、昨年度、粕壁市民センターが主体の防災訓練を実施したとい

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	うことを東町自治会会員としては知らなかった。東町自治会の中の問題ということもあるかもしれないが、体制を強化するなら、東町からの参加は何人だったのか、会長さんだけだったのか。参加者数が不十分となる状況は想定していなかったのではないかな。どちらが良い悪いと言うものではないが、そういったところにも踏み込んでいくべき。事務局は外向き、形式的ではなくて、この地区はこんな問題があるということを出来るだけ委員へ共有いただいて、そこから話し合っていきたい。
	公民館は静かに勉強するイメージだったが、「公民館に遊びに行く」と近所のこどもが話をしていた。公民館で遊びながら滞在できるこどもの居場所づくりは大変良い取り組みだと思った。 また、公民館利用者にとっては、複数の地区にまたがって活動している場合、遠方の公民館への移動が大変というのがあるので、どこでも利用しやすいように、市内循環バスなどで送迎してもらえると便利になるのではないかな。
副会長	自治会利用として、粕壁地区の減免が1件なのは、各自治会で集会所などがあり、遠くへ行くよりも自分の地区内で完結できるからということがある。それでは、ここをどうして利用すれば良いかというのと、例えば粕壁地区に限定せず、南中曽根など豊春地区の方まで声をかけて、ここを利用してもらおうという方策も必要ではないかな。 また、昨年度の防災訓練については、公民館に隣接する4地区合同(中央二丁目、八木崎、浜川戸、宮本町)で行った。中央公民館まで遠いので、あまり人が集まらなかったという実態がある。
	もう一点は、粕壁市民センター、粕壁南公民館は粕壁地区の外れ。一番近いのは粕壁地区の中心にある教育センターで立地的に一番利用しやすい。男女共同参画推進センターもアクセス面で考えた場合地区の中心からは少し外れている。 災害があったときは、電車、バス、車などは使えなくなる。立地状況も踏まえて、地域防災の取り組みの方策を検討していきたい。 今回の課題に基づく各テーマについても、それぞれ持ち帰り、研究していただきたい。
議長	様々な分野からの意見があったが、拠点となっていくべき粕壁市民センターが遠いという意見が多数を占めている。委員の皆様には、これからご意見を出していただき、次回以降、検討していきたい。 以上で本日の協議を終了とする。

[illegible]